

令和2年度 生活支援コーディネーター 現任者研修Ⅱ

実施案内

1 目的

「生活支援コーディネーター現任者研修Ⅰ」の受講者を対象に、地域住民が主体となって取り組んでいる高齢者への支援活動や、高齢者が主体となって取り組んでいる地域活動において、活動者や生活支援コーディネーター等がどのような意図をもって地域の住民や団体に関わり、支援しているのか等を学ぶ機会を提供することにより、各区市町村における生活支援体制整備事業の推進を支援することを目的とします。

2 実施主体

東京都福祉保健局 高齢社会対策部 在宅支援課（以下「都」という。）

※研修実施機関：社会福祉法人東京都社会福祉協議会（以下「東社協」という。）が都より委託を受けて実施します。

3 受講対象者

平成30年度から今年度（令和2年度）に、「生活支援コーディネーター現任者研修Ⅰ」の受講決定を受けた生活支援コーディネーター

（※前年度以前に本現任者研修Ⅱを受講した方は対象外とします。）

4 実施方法

WEB会議ツール「Zoom」によるオンライン開催

※カメラ・マイク付きのパソコンをご用意ください。タブレット・スマートフォン等での受講も可能ですが、なるべくパソコンでの受講をお願い申し上げます。ご用意が難しい場合、研修事務局でパソコンをご用意し、飯田橋周辺会場での受講をご案内いたしますが、定数を超えた場合お断りさせていただくこともあります。会場での受講を希望される方は、「受講申込書」に記載してください。希望人数に応じて会場が異なるため、受講決定通知の際にご連絡いたします。なお、会場に実践報告者はおりませんので、ご承知おきください。

※当日使用する資料、URL、パスワード等は受講者へ直接メールにて後日ご連絡いたします。資料は事前に各自印刷してご用意ください。

5 研修日程・定員・視察先

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により現地を訪問しての研修はできませんが、実践報告を聞いたうえで生活支援コーディネーター・活動者とのやりとりや参加者間で意見交換をすることで、理解を深める研修とします。

以下A～Dコースの中から1コース選択の上、受講していただきますが、実践報告部分については後日、全受講者にA～Dすべてのコースの録画を配信いたしますので、選択コース以外もご覧いただくことができます。

※詳細は「10 コース概要」をご確認ください。

区市町村	コース	日時	定員	お話を伺う人
文京区	A	令和2年12月23日(水) 14時00分～16時30分	15名	・町田 直樹氏 (NPO 法人地域ネットワークとらいあんぐる)

豊島区	B	令和3年1月19日(火) 14時00分～16時30分	15名	・松里 佳奈子氏(豊島区民社会福祉協議会/1層Co)
北区	C	令和2年12月18日(金) 14時00分～16時30分	15名	・早船 晃二氏(赤羽北高齢者あんしんセンター/現任2層Co) ・本間 太一氏(浮間高齢者あんしんセンター/前任2層Co) ・若松 由香氏(北区社会福祉協議会/1層Co)
町田市	D	令和3年1月21日(木) 14時00分～16時30分	15名	・辻岡 秀夫氏(NPO法人ゆどうふ) ・藤原 奈緒子氏(さがみはらサポートステーション) ・喜田 亮子氏(町田市地域活動サポートオフィス)

(研修内容)

主な内容は以下の通り。

各コース、2～3時間を目安として企画しています。

コースによって研修内容が前後する場合がありますので、予めご了承ください。

	内容	ポイント
①	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修目的・内容の確認 ● 受講者自己紹介
②	生活支援コーディネーター等から説明	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活支援体制整備事業について ● 活動者(団体)の紹介
③	活動者から活動紹介	<ul style="list-style-type: none"> ● 活動のキーパーソンからのヒアリング 活動の立ち上げに至った思いや課題認識、利用者等の参加動機や参加後の変化、コーディネーターの関わり、今後の展開等について
④	コーディネーターからの報告・意見交換	<ul style="list-style-type: none"> ● コーディネーターからの報告 活動とのこれまでの関わり、支援内容とその過程、今後の展開等 ● 受講者の感想・気づきの共有 ● 質疑応答 等

6 申込方法及び提出期限

下記 Google フォームよりお申し込みください。Google フォームへのアクセスが難しい場合は、【別紙】「受講申込書」をメールにて東社協宛に送付してください。

Google フォーム→<https://forms.gle/9bji53sRpHbLWsJK6>

提出期限 **令和2年1月24日(火)正午【必着】**

7 申込みに当たっての注意事項

- (1) 「受講申込書」に参加を希望するコースを第3希望までご記入ください。なお、定員を超えた場合は受講できない場合がありますので、予めご了承ください。
- (2) 受講決定後、Eメールにて受講者へ受講決定通知や当日使用する Zoom の URL 等を送付いたします。ご案内の送付先Eメールアドレスを、「受講申込書」【1】欄にご記入ください。
- (3) 会場での受講を希望される場合、「受講申込書」【2】欄に○を記入するようお願いいたします。
- (4) 本研修では、生活支援コーディネーター業務におけるネットワークづくりに活かしていただくため、「受講申込書」にもとづき、「氏名」「所属」を掲載したコースごとの受講者名簿を作成し、研修当日に配布する予定です。
※提供いただいた個人情報には上記「1 目的」に関する以外には使用しません。

8 受講者への決定通知

令和2年11月下旬に都が参加コースの決定を行い、東社協から受講申込者に通知します。なお、上記「6 申込に当たっての注意事項(2)」に記載の通り、受講決定後、受講者本人に対してお知らせいたしますので、予めご承知おきください。

9 受講料

無料

10 コース概要

Aコース(文京区)：コロナ禍における通いの場	
①日時	令和2年12月23日(水) 14時00分～16時30分
②概要	エリア・圏域について <ul style="list-style-type: none">・人口 52,312人(区全体 226,929人)・高齢化率 18.6%(区全体 19.1%)・2層圏域数 4つ(包括圏域と同じ)・2層コーディネーターの人数 2人(社協・包括・その他)
	担当の生活支援コーディネーターについて 水上 妙子氏(生活支援コーディネーター) <ul style="list-style-type: none">・生活支援コーディネーターとしての経験年数 5年・担当地域名 大塚地区
	当日お話を伺う人 町田 直樹氏(NPO 法人地域ネットワークとらいあぐる)
③活動の内容	文京区社会福祉協議会の「かよい～の(総合事業 通いの場)」に登録されている団体で、主に近隣に住む高齢者を対象として介護予防のための体操等を行っています。コロナ禍よりオンラインを取り入れた活動を実践しています。 【参考URL】 http://www.bunsyakyo.or.jp/files/2615/7249/0254/R1_.pdf (文京区社会福祉協議会「介護予防と地域の支えあいの場 かよい～の」パンフレットより) キーワード：通いの場、オンライン

Bコース(豊島区)：としまベンチプロジェクト	
①日時	令和3年1月19日(火) 14時00分～16時30分
②概要	エリア・圏域について <ul style="list-style-type: none">・人口 286,738人(区全体)・高齢化率 19.8%(区全体)・2層コーディネーターの人数 未配置
	担当の生活支援コーディネーターについて 松里 佳奈子氏(第1層生活支援コーディネーター) <ul style="list-style-type: none">・経験年数 2年・担当地域名 豊島区
	当日お話を伺う人 上記の生活支援コーディネーター
③活動の内容	高齢者等が自らの足で歩き、外出する環境をつくり、コミュニケーションを広げることを目的としています。地域住民・学生が協力してお散歩MAPづくりや地域住民・関係機関・企業等が協力してベンチの設置を行っています。 キーワード：介護予防、協働、まち歩き

Cコース(北区)：協議体「赤北3さんミーティング」	
①日時	令和2年12月18日(金) 14時00分～16時30分
②概要	包括担当圏域について <ul style="list-style-type: none"> ・人口 16,470人(区全体 353,566人) ・高齢化率 24.6%(区全体 24.7%) ・2層圏域数 17か所(包括圏域と同じ) ・2層コーディネーターの人数 1人(社協・包括・その他)
	担当の生活支援コーディネーターについて 早船晃二氏(生活支援コーディネーター) <ul style="list-style-type: none"> ・経験年数 3年 ・担当地域名 北区赤羽北
	当日お話を伺う人 <ul style="list-style-type: none"> ・早船 晃二氏(赤羽北高齢者あんしんセンター/現任2層Co) ・本間 太一氏(浮間高齢者あんしんセンター/前任2層Co) ・若松 由香氏(北区社会福祉協議会/1層Co)
③活動の内容	新設の区営シルバーピア住人の買い物問題を発端に小地域(赤羽北3丁目)の協議体「赤北3さんミーティング」が発足しました。障害者施設を運営する社福法人と連携し「赤北マルシェ」を展開しています。焼き菓子やパンなどの販売を通して地域住民が交流できる場所を提供するとともに地域のみなさんと「食と健康」をテーマにした地域づくりを目指すなどいい感じだったがコロナでダメージ、どう再開するかの課題に直面中です。 キーワード：小地域協議体、社福法人地域公益活動、多世代交流

Dコース(町田市)：ひきこもり等の若者を中心とした生活支援サービスのたちあげ支援	
①日時	令和3年1月21日(木) 14時00分～16時30分
②概要	エリア・圏域について <ul style="list-style-type: none"> ・人口 35,222人(市全体 429,200人)*2020.10.1現在 ・高齢化率 17.7%(市全体 27.0%) ・2層圏域数 12(包括圏域と同じ) ・2層コーディネーターの人数 12人(社協・包括・その他)
	担当の生活支援コーディネーターについて 柳原 順子氏(生活支援コーディネーター) <ul style="list-style-type: none"> ・経験年数 1年未満 ・担当地域名 小山町 小山ヶ丘 上小山田
	当日お話を伺う人 <ul style="list-style-type: none"> ・辻岡 秀夫氏(NPO法人ゆどうふ) ・藤原 奈緒子氏(さがみはらサポートステーション) ・喜田 亮子氏(町田市地域活動サポートオフィス)
③活動の内容	【わらしべワークプロジェクト】 ひきこもり等様々な困難を抱えた若者が中心となって、地域の方が抱えるお困りごと(例：庭の草むしり、買い物、掃除など)を有償で解決するための仕組みを作るため、当事者、地域住民、中間支援組織等で話し合いを重ねています。 キーワード：生活支援サービスのたちあげ支援、担い手支援

【企画・実施協力】

社会福祉法人 文京区社会福祉協議会
社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会
社会福祉法人 北区社会福祉協議会
町田市

11 その他

- (1) 研修後、アンケートにご協力をお願いいたします。アンケート用紙は当日資料のご案内とともにEメールにて送付し、受講終了後、Google フォームもしくはEメールにてご提出いただく予定です。
- (2) 修了証は発行しませんので、予めご了承ください。

12 申込み・問い合わせ先

東京都社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉担当（渡部・高橋・高須）
〒162-8953 東京都新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ5階
電話 03(3268)7186 MAIL tokyo-seikatsushien@tcsw.tvac.or.jp